



GOVERNOR'S  
MONTHLY LETTER

ご当地写真大募集 (詳細はP2参照)



世界に希望を生み出そう



12 2023  
December  
Vol. 6

To Club Presidents Secretaries in District 2790 (CHIBA)



泉自然公園 (千葉市若葉区)  
撮影: 宮下進 会員 (千葉港RC)

2023-24年度地区テーマ

Bring up Engagement

エンゲージメントを育もう

ガバナー 鶴沢 和広 (千葉若潮RC)

地区大会を終えて

今年の地区大会はコロナ禍の制約が解けてフルスペックで行われ1500名の地区会員にご参加いただき盛大に開催出来ましたことにとっても満足しています。ご参加いただいた皆様に心から御礼を申し上げロータリーの友情に感謝いたします。そしてRI会長代理として2008-09年度RI会長の李東建様ご夫妻をお招きできたことは第2790地区にとってこの上ない荣誉なこ

とでした。また小沢一彦元RI理事をはじめ水野功RI理事エレクトや足立功一元LF、中谷研一LF、他JAPAN ROTARYの多くの地域リーダーの皆さんにご参加いただき記憶に残る地区大会でありました。準備・運営に携われた皆さんの一人一人と握手をしてお礼を申し上げたいと思います。

さて地区大会は毎年、地区ごとに開催されます。地区大会の目的は、クラブ会員がロータリー



の最新情報や地区内の活動状況について学び、ほかのクラブのロータリアンと交流することです。そして以下のようなプログラムが含まれます。

- ・RI会長代理の訪問(大会期間中、会長代理がRIの最新情報を伝え、会員の活動意欲を鼓舞する)
- ・地区に関する報告(活動成果と課題を含む)
- ・地区案件の討議と投票
- ・地区会員が関心を持つような主題の講演(地元や海外の講演者による)
- ・交流・ネットワーキングの時間、奉仕活動やリーダーシップに関する情報の提供

ガバナー年度の日程を立て始めたのはガバナーエレクトに就任した頃で地区大会の日程や会場が決まったのは2022年の9月頃だったと記憶しています。他の会場も検討しましたが私の所属する千葉若潮ロータリークラブの例会場であるホテルニューオータニ幕張で決定しました。本格的に準備を始めたのは地区研修協議会が終わってからで、実行委員会全員が地区大会モードに入って行きました。予算編成やプログラムをどうするかなど歴代幹事長やガバ

ナー事務所のスタッフからアドバイスを貰いながら大木幹事長や鈴木地区大会実行委員長が頭を悩ませているのを横目に私は記念講演や晩餐会のアトラクションをどうするかで思いを巡らせていました。記念講演を頂いた銚子電鉄の竹本社長の講演はユーモアあり感動ありで大好評でしたし、ジョン・健・ヌッツォのテノールも非日常を感じさせてくれました。本会議2日目の午後はお弁当を食べると4割の方が帰ってしまつて会場に空席が目立ったのが残念で講演をして頂いた竹本社長に申し訳なく会員に最後まで残るように案内をするべきだったと反省しています。最後の懇親会はオールデイズナンバーに合わせて皆さんに踊って頂いたので大成功でした。今回は大会費用の捻出のためプログラム冊子に名刺広告を募集して40社の会員企業から120万円を協賛して頂きました。皆様のロータリーの友情に改めて感謝いたします。この地区大会は私のロータリー人生でかけがえのないものであり、私のエンゲージメントは一層大きなものになったことは言うまでもありません。



## ご当地自慢の風景写真、大募集。

ガバナー月信の表紙に掲載いたします。



### (募集写真の条件)

- ① 一人2枚まで(ご自身で厳選してください)。
- ② 写真は昼の明るい風景写真で縦長の画像をお願いします。
- ③ ご本人のお名前、場所と名称を明記してください。
- ④ 写真は各クラブ事務局経由でガバナー事務所メールアドレス(23-24gov@rid2790.jp)宛にお送り願います。
- ⑤ 人物が入る写真は顔が映っていないことを確認の上、お選びください。

表紙を飾る写真の数には制限がありますのでその点をご容赦願います。なるべく掲載するよう月信委員会で工夫してまいりますので、よろしくお願いたします。お待ちしております。

月信委員長 加藤時春(千葉若潮RC)



## 疾病予防と治療月間

地区環境委員会 委員長 窪田 謙 (富津シティRC)

今月は『疾病予防と治療月間』です。

健康は私たちの最も貴重な財産であり、社会の発展のための懸案です。しかし今世界中で病気に苦しむ人々が多く見受けられます。

私たちの活動は、予防の継続展開です。予防活動においては、地域の方々に対し予防接種キャンペーンの大切さを訴え、早期発見と予防の大切さを広めます。

また、健康的な生活の普及、病気のリスクを軽減する活動にも力を入れます。

そして、被災層や被災地域の人々への医療支援、誰もが適切な医療を受けられる環境の整備をサポートしたいと考えます。

感染症対策や栄養不良の解消、基本的な医療設備の整備など、疾病の予防と治療に向けたプロジェクトに積極的に参加し、世界中が健康な未来を築くためのお手伝いをしたいと考えます。

また、私たちは地域社会において、健康意識を高めるためのイベントや講座を開催し、健康に関する知識を共有するプログラムも展開して行きたいと考えます。

疾病予防と治療月間はロータリークラブの年間活動の中で特別な期間です。この月間ではクラブや会員が疾病に対する予防策や治療方法に焦点を当て、社会への取り組みと健康と医療に関する意識を高め病気の予防と治療に貢献することを目的としています。

以下は、ロータリークラブと疾病予防と治療月間の活動についてのいくつかの重要なポイントです。

1. 予防活動:ロータリークラブは疾病の予防に焦点を当て様々な活動を展開しています。
2. 感染症の予防:予防接種キャンペーン、治療支援、疾病予防と治療月間ではすでに罹患している人々への支援も行います。
3. 情報提供:ロータリークラブは疾病に関する情報提供も行います。疾病の予防方法、早期発見の重要性、健康的な生活スタイルの促進などについての情報を地域社会に提供し意識向上を図ります。
4. グローバルなアプローチ:ロータリークラブは国際的な視点も持っており世界中で病気に苦しむ人々への支援も行っております。ポリオ根絶キャンペーンなど国際的なプロジェクトによって病気の拡大を食い止めるために全力で取り組んで参ります。
5. ファンドレイジング:疾病予防と治療月間においてロータリークラブは資金調達活動を行います。

その成果は地域社会や国際社会に大きな影響を与えこれに貢献することは人道的な価値観に基づく活動として非常に重要です。

最後に疾病予防と治療月間はロータリークラブの使命であると考えます。ともに未来に向けて歩む責務です。皆様のご協力とサポートを心より感謝申し上げます。希望に満ちた未来を共に頑張っていきたいと思います。



## 2023-24年度 第1グループロータリー情報研修会開催報告 『もっとロータリーを愉しみ、クラブを元気にしよう!』

第1グループ ガバナー補佐 山下 清俊 (市川東 RC)

今年度の第1グループ情報研修会は、テーマ『もっとロータリーを愉しみ、クラブを元気にしよう!』のもと、10月7日(土)14時～16時30分、市川商工会議所大ホールにて開催し、他グループの方を含め47名の方にお集まりいただきました。

第一部では第2780地区(神奈川県)2022-23年度会員増強委員長岩澤あゆみ様(茅ヶ崎RC)にご登壇いただき「様々なクラブで生まれたストーリーから考える会員維持・会員増強～ロータリーを愉しみ、クラブを元気にするためにどうする?～」と題し、約45分のご講演をいただきました。岩澤様が所属する第2780地区は2022-23年度、全国で最も多くの会員増強を成し遂げた地区です。講演内容は、前半で地区内クラブの会員増強の具体例を紹介されました。後半では元気なクラブの共通点として以下の5項目を挙げられました。「①覚悟を決めたリーダーがいた(会長または増強委員長)、②やるときめたらやる、③これまでにやってこなかったことも積極的にチャレンジ(オープン例会や夜間例会、ゲストを呼ぶ親睦懇親会など)、④地区委員会との連携、AGとの連携が上手

だったクラブ(情報収集にとんでいって、つねに柔軟に方向転換もしながら動いていた。また、他のクラブの事情を聞きながら自クラブの行動にすぐに活かす姿勢。そして何よりも困ったときの相談にのってもらえる)、⑤クラブの目標や戦略計画が明確にある。」以上です。更にその中で特に戦略計画を策定～実行して行くことの重要性に触れ、その策定プロセスについて実例を交え、具体的にわかりやすく紹介していただきました。全体を通して、大変説得力があるご講演でした。

第二部では、その講演を受け、テーマ「ロータリーを愉しみ、クラブを元気にするためにどうする?」をブレイクダウンし、6テーブルに分かれ、約40分のディスカッションをしていただきました。尚、ディスカッションのファシリテーター(進行役)を各クラブ会長にお願いしましたが、どのテーブルも活発な意見交換が出来たようです。その後、各テーブルから発表をしていただきました。グループ分けを出来るだけ他クラブの方、年齢やロータリー歴の異なる方々と話し合えるようにしましたが、参加された方々からは、普段意見交換することが無かった方々と話し合えて良かったとの感想もいただきました。



## 第2グループロータリー情報研修会報告

第2グループ ガバナー補佐 石井 博 (船橋みなと RC)



第2グループのロータリー情報研修会は10月3日(火)に船橋の老舗中華料理店・東魁楼本店で開催しました。

研修会テーマは、「Be friends! : 友情を育てよう!」研修会の間を通して、第2グループの中に更なる友情を育てようという狙いです。

参加者数は第2グループ会員数128名中81名、期待通りの人数で、出席率63%。

基調講演テーマは、「RLIプログラムの体験が、クラブ運営や活性化にどう繋がっていったか?」講演者は、吉田理愛様(地区会員増強・退会防止委員長)、清田浩義様(地区RLI推進委員長)にお願いしました。

吉田様の講演は、ロータリーに入会して日の浅い頃、RLIプログラムに参加して多彩多様なロータリアンとファシリテーションのテーブルを共有して、沢山の学びと気付きを得たと。更に自クラブに持ち帰りクラブ会員にRLIを推奨し、クラブを活性化させる事が出来たと言う経験のお話。

清田様の講演は、ファシリテーションの意義と具体的なファシリテーターの役割について。ファシリテーターは、議論のリーダーと言うよりはディスカッション参

加者の自由な発想発言の引き出し役であると、パワーポイントを使用して解りやすく解説。

基調講演に続いて、講演テーマに基づいて講演者お2人と地区会員2名と私の5名のパネリスト、AG幹事をファシリテーターと言う構成で、模擬的にパネルディスカッション・ファシリテーション。グループ内の超ベテラン・超若手ロータリアンが加わったテーブルで其々のロータリー観・ロータリーで得た気付きと、職業上の結びつき等自由闊達な議論が、巧みなファシリテーターによって展開。大変充実した内容で参加会員の高い関心の中進行しました。

第2グループの中に更なる友情を育てようというテーマと、基調講演テーマを結び付けて、研修会を全体を構成させるのは些か無理矢理かな?と不安がありましたが、民主的な手法のファシリテーションは、実にこの会場皆ロータリアンだと言う気付きの場と、Engagementが育っているテーブルとして高く機能していたようです。

その後、東魁楼さんの美味しい食事とお酒と、歌迄出て、遅くまで愉しく盛り上がりました。

企画した第2グループガバナー補佐としては大満足でした。





## 第5グループ「ロータリー情報研修会」

第5グループ ガバナー補佐 野村 進一（上総 RC）

2023年10月12日(木)13時30分から、かずさアカデミアホールにおいて72名の参加をいただき、第5グループ「ロータリー情報研修会」を開催いたしました。

今年度、鷗沢ガバナーは、「エンゲージメントを育もう」を地区のテーマに掲げ、DEI(多様性・公平性・包摂性)を備えたクラブの活性化を推進しています。そこで、かずさ地域の第5グループ(袖ヶ浦・木更津・君津・富津)ではテーマを「エンゲージメントを育もう」と企画しました。

ガバナーは「会員がエンゲージメントを育む」にはクラブが多様な価値観を受け入れ公平でインクルーシブな文化が必要と話されています。

**Engagement**…積極的参加・関わりや絆を深める・クラブへの愛着

**Diversity**…さまざまな背景、文化、経験、アイデンティティーを持つ人々の存在を意味します。

**Equity**…すべてのロータリー参加者の公平な扱い、公平な機会、公平な昇進を意味します。

**Inclusion**…すべての人が歓迎され、尊重され、大切にされていると感じられる体験を生み出し、そのような環境を培うことを意味します。

SDGsが大切にしている「誰一人取り残さない」

理念そのものです。

プログラム最初の基調講演では、私の大変尊敬するロータリアン、現在、第1地域ロータリー公共イメージコーディネーターを務められている寺嶋哲生PDGより、「ロータリーの変遷について」ご講演をいただきました。

次に、地区DEI推進委員会の水嶋陽子委員長から、まだ私達ロータリアンにはなじみの薄いDEIについて、全員に資料をお配りするなど分かり易くご説明いただきました。きっとDEIについては何となくご理解いただけたと感じています。

そして、そのあとは、地区RLI推進委員会の松岡邦佳委員からRLI方式によるディスカッションを9テーブルに分かれて行い、テーマ「会員の参加を促す」ことが「エンゲージメントを育む」ことにも繋がるとのことから、ディスカッションは大いに盛り上がり、続く各グループからの意見発表では持ち時間オーバーする会員もあり、大変有意義で実り多い、これからのロータリー活動の糧になる研修会になったと確信しています。

最後になりましたが、開催にあたりまして、講師の皆様、地区委員の皆様、そして、この情報研修会をホストクラブとして多くの準備をいただきました上総ロータリークラブの会員の皆様、各クラブの事務局、関係の方々に感謝とお礼申し上げます。ありがとうございました。



ガバナー補佐 野村進一挨拶



寺嶋ラーニングファシリテーター基調講演  
「ロータリーの変遷について」



水嶋地区 DEI 推進委員長による講演「DEIについて」



RLI方式によるディスカッション「会員の参加を促す」

# 第13グループの情報研修会について

第13グループ ガバナー補佐 鈴木 悦朗 (松戸北 RC)



第13グループのロータリー情報研修会は、去る10月4日(水)、165名の参加者を得て、松戸市の森のホール小ホールで開催されました。

「今、私が思うロータリーの魅力」というテーマで、基調講演に第2770地区パストガバナーで昨年度まで3年間、第1ゾーンの公共イメージ向上コーディネーター(RPIC)だった井原實様をお迎えし、パワーポイントで実際に、井原氏がクラブで、地区で、またグローバル補助金を利用した奉仕活動とその活動を通しての交友などを通じて、ご自分のロータリー活動の広がりをご紹介いただきました。その後、地区RLI委員長の清田浩義コーディネーターのもと、第13グループのクラブの代表者2名にパネラーになっていただき、パネルディスカッションを行いました。

ロータリー活動を通じて、さまざまな出会いがあり、その活動の場面によってその景色が変わっていく。入りて学び、出でて奉仕せよ。

Enter to learn, Go forth to serve. Take action

ロータリー情報研修会の目的は、ロータリーに関する知識や新しい情報を提供し、ロータリアンとしての意識の高揚と向上に努めることにあります。

私が以前、地区委員をしていたとき、地区とクラ

ブではロータリーの情報の差にかなりの違いを感じておりました。地区は地区、クラブはクラブで、情報の共有がされていない実情がありました。

このたびのロータリー情報研修会では、広い会場を選び、5年以内の入会歴の浅い会員だけをターゲットにするのではなく、第13グループのロータリークラブの会長・幹事さんをお願いして、パストガバナーや老・壮・青の皆さんが一同に集まっていた、多様なロータリー情報を共有していく、そんな研修会にしたいと思っておりました。我々を取り巻く世界情勢から地域環境に至るまで日々変化していきます。ロータリーの奉仕の理念は変わらないのですが、クラブ運営に関しては時代にあわせていく必要性が問われています。

合同例会が終わり、お弁当を食べてしばらくしたら帰ってしまう会員がまだまだ多いのですが、鶴沢ガバナー、寒郡ガバナーエレクト、時田ガバナーノミニーをはじめ、研修系3委員会の皆様にもご来臨いただき、井原氏の講演、清田RLI委員長の言葉かけにより、各クラブ代表によるパネルディスカッションでの意見交換が活発にされ、最後まで残って良かった、ロータリーはファミリーとのメンバーたちの声を聞き、ロータリークラブの活性化の一助となるような研修会となったと感じております。

ご参加いただいた皆様ありがとうございました。



研修会開会の場面



基調講演の井原實様



パネルディスカッション



ロータリーは家族だと思えます



講師井原實様を囲んで集合写真



## 地区大会が終わって

地区大会実行委員会 大会会長 網島 照雄 (千葉若潮 RC)

地区大会が終わり、若潮 RCの会員皆が少しほっとしています。この大会はコロナ禍を抜け、フルスペックの地区大会ということで、多くのご来賓と参加者のもと開催されました。ホストクラブとして準備は万全のつもりではありましたが、不安のもとに始まりました。開催後はクラブのメンバーで充実感が共有できたような気がします。

1日目の本会議はエイドの橋岡久太郎PDGの導きによって、RI会長代理「李東建」様の入場から始まります。粛々と議事が進み、様々な議案が承認されました。厳粛な本会議が終了するとRI会長代理歓迎晩餐会です。日本4大テノール歌手「ジョン・健・ヌツォ」氏の歌声に魅了されて終了した晩餐会でしたがこれからが大変、明日の準備をホテルの方と若潮RC会員全員、力を合わせてはじめます。会場設営が完了すると次はリハーサルと深夜に及ぶものでした。大変でしたが何かクラブ全員の連帯感が出たような気がしています。

そして2日目を迎えます。今日も若潮RC、第3グループのコ・ホストクラブの皆さんは7時に集合です。持ち場毎に準備して「おもてなしの心」でお迎えしようと声をかけながら待機。昨日からのRI会長代理李東建様

はじめ1日目にも増して多くの来賓を迎えるにあたり、緊張がピークを迎えます。クラブメンバーはそれぞれの持ち場でしっかりと話し合って決めた分担をこなしながら本会議は進んでいきます。お昼休憩になると少し「ほっと」し、千葉経済大学附属高校の吹奏楽部の演奏に癒され、次は記念講演『絶対あきらめない! 地域とともに存続を目指す銚子電鉄の挑戦』銚子電気鉄道 代表取締役「竹本勝紀」様の涙と笑いありの素敵な講演です。元気の出たところで本会議終了。どうかここまで来ました。

最後はここ数年、開催されなかった大懇親会です。鏡開きで乾杯の後はアトラクション「オールディーズナンバー」で盛り上がります。飲んで、食べて、踊って。大変な盛り上がりで感無量となりました。

地区大会を終えて思うことは、大会に花を添えていただいた来賓の皆様や参加していただいた多くのロータリアンとコ・ホストクラブの温かい友情に感謝ということです。

ホストクラブ若潮RCとしては会員全員が同じ目標に向かって進めたことが素晴らしく、クラブ創立25周年目に誕生した鷺沢ガバナーを支えられたことは若潮RCにとって大きな財産になったと思っています。

参加していただいたロータリアンの皆様ありがとうございました。そして今まで以上に一致団結した若潮RCの皆さんお疲れ様でした。



村田秀喜 ホストクラブ会長



千葉若潮ロータリークラブ会員



千葉若潮ロータリークラブ会員



鈴木章浩 地区大会実行委員長



# 2023-24年度 国際ロータリー 第2790地区 地区大会

10月21日(土)・22日(日)  
会場:ホテルニューオータニ幕張

## 1日目



1日目司会 大木幹事長



エイド橋岡PDGを先導にRI会長代理入場



足立功一元RIラーニングファシリテーター



RI会長代理夫妻と鵜沢ガバナー夫妻



RI会長代理アドレス



ガバナーアドレス

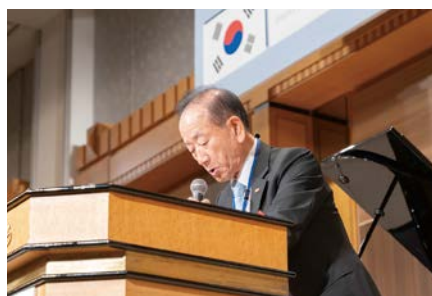
## 〈RI 会長代理歓迎晩餐会〉



ジョン・健・ヌッツォ  
(テノール歌手)



鵜沢和広ガバナー



RI 会長代理 李東建 様



小沢一彦 元 RI 理事



晩餐会 メインテーブル



晩餐会 ガバナー補佐



晩餐会 鶴沢ガバナーと大木地区幹事長



晩餐会 掛け軸 寺嶋 PDG

2日目



熊谷俊人 千葉県知事



神谷俊一 千葉市長



水野功 RI理事エレクト



中谷研一  
RIラーニングファシリテーター



アーチ・クランフ・ソサエティ  
大倉崇様(市原中央RC)



米山功労者メジャードナー  
小林通成様(習志野RC)



奉仕活動優秀ロータリアン  
織田信幸様(松戸RC)



意義ある業績賞  
池田勝之様(千葉RC)



ロータリー財団メジャードナー



ロータリー米山功労者  
メジャードナー



寄付贈呈



記念品贈呈



千葉経済大学附属高等学校 吹奏楽部演奏



銚子電鉄 竹本勝紀社長



2日目司会  
佐々木副幹事長・稲垣地区RAC代表



エクスカーション



ロータリーファミリー紹介



ロータリーファミリー集合

# 〈 大 懇 親 会 〉



ガバナー挨拶



開会の言葉



乾杯



鏡開き



アトラクション オールディーズナンバー星本エリー



## ローターアクトクラブ紹介

地区ローターアクト拡大委員会 委員長 中澤 良夫 (四街道 RC)

2019年の規定審議会に於いて国際ロータリーは組織規定を改正し、ローターアクトクラブを国際ロータリーの加盟クラブに含むこととしました。

マイロータリーによればロータリーとは世界140万人の会員から成るネットワークと記してありますがこのうちの20万人はローターアクトターと言うことになります。

・国際ロータリーは2029年までにローターアクトターの数を100万人に増やす事を目標としました。

現在、世界180の国や地域に約20万人の会員があり、クラブ数は約1万あります。

ローターアクトという名称はロータリーとアクションを合わせた造語です。

若者がリーダーシップの能力を磨き、世界中に友人を作りながら社会で起きている様々な課題を意欲的に取り組むことへの想いを持った18歳以上を対象としたクラブです。

当地区のクラブを紹介致します。

当地区の目標は会員数5倍です、実現するために皆様と関わりのある若者をご紹介ください。



### 【鴨川RAC】

鴨川市を拠点とし、提唱RCとの繋がりが深いのが特徴です。主な活動としては、ボウリング例会やBBQ例会等の親睦や、地域の清掃活動している団体と一緒に清掃活動をする例会をして、地域に密着した活動を心がけています。



### 【千葉科学大学RAC】

千葉科学大学RACです。科学大の活動としては、主に清掃活動を行っています。マリーナの海岸清掃や大学の駐車場でのゴミ拾いを行いました。

また、体育館例会というのも行い球技などをし、親睦を深めるといふ例会も行いました。

11月11・12日に青澄祭が開催されるので皆様のご参加お待ちしております。



### 【市原中央RAC】

こんにちは！市原中央ローターアクトクラブです。

現在8名で活動しており、主に植樹、献血の呼びかけ、ペットボトルキャップ回収などを行なっています。

会員の半数が外国の方であり、国際色豊かなのが私たちの強みです。



### 【習志野中央RAC】

習志野中央RACは現在14名が在籍しています。

習志野とはいうものの習志野市在住は2名で、あとは近郊に住んでいます。住むところはバラバラですがオンラインの新たな可能性を伸ばしつつ、いい事をしたい人の集まりです。

今後の習志野中央にご期待下さい！



### 【千葉マリンRAC】

千葉マリンローターアクトクラブは、8月に新たな会員が加わり、現在5名で活動しています。月に2回の例会を心掛けており、奉仕活動だけでなく、会員の趣味・特技に焦点をあてた例会を行っています。5月には5周年行事を控えているので、更に活気溢れるクラブにしていきたいです！





## 2008-09 年度 ガバナー回顧録

2008-09 年度 ガバナー 崎山 征雄 (習志野中央 RC)

「縁尋機妙」えんじんきみょう  
よき人、よき言葉との出会いがわが人生を導いてきた  
2015年ノーベル生理学・医学賞を受賞した「大村智」博士の2023年6月に出版した本のタイトルです。

良い縁がさらに良い縁を尋ねて発展していく様は誠に妙なるものがある。また、いい人に交わっていると良い結果に恵まれる。

人間はできるだけ、いい機会、いい場所、いい人、良い書籍に合うことを考えなければならない。この考え方は、まさにロータリークラブそのものと考えます。

大村智博士はロータリアンではありません。1935年山梨県韮崎市(大阪RCチャーターM「小林一三」と同郷)で生まれ、山梨大学卒業後5年間の東京での夜間高校教師を務め、その後、私が山梨大学工学部醗酵生産学科4年時の卒業論文の担当講師で一年間、指導を受けました。その翌年北里研究所へ行き様々な研究を重ねて「縁尋機妙」で良い結果を出してノーベル賞を獲得したのです。

崎山の人生も「縁尋機妙」で1941年、台湾に生まれ、終戦後、鹿児島市へ引揚げ、ラサール高校卒業後に山梨大学へ行き、もっぱら南アルプス・北アルプス・中央アルプスと日本中の山々の登山と写真に明け暮れました。

卒業後、三菱化成関連会社を経て、習志野で義父が舞台設備関連の会社を経営との事で、習志野へ移住、義父、安房雄蔵が習志野RCの会長、分区代理、地区幹事長を務め、その縁で1974年習志野青年会議所を立上げ、8代目会長を務め、卒業後1986年、安房雄蔵特別代表の下、習志野中央RCを立上げ、7代目会長を務め千葉県における人脈をも一挙に広まりました。

その後2002年鈴木雅博GVより前年迄の分区代理がDLPの義務化により制定された、AGVの任命を受け会長幹事会をロータリー本来のクラブ奉仕、職業

奉仕を中心とした充実した活動内容で1年間活動しました。この時の一番の思い出は、当時佐倉中央RC会長であった、心友、ロータリーコーディネーター(RC)橋岡久太郎PGVとの出会いでした。観世流橋岡家九代目で、お能について多くを学ぶ事が出来、新能で習志野文化ホールを満席にしたのは素晴らしい思い出でした。

その後GVなど興味の無かった私に1998-99年度PGV渡邊 隆(習志野RC)氏から2008-09年度のGVご指名を受けた時、当時のGVは事務所経費や事務員経費、地区大会経費で年間1000~1500万程度自己負担であり、悩みもしましたが、わが人生の出会いと考えお受けしました。そしてその年度に私は日本全国に33人のGVと当時のRI理事「小沢一彦」氏と心友となれた、「縁尋機妙」の年度でした。

GV年度はまず公式訪問の完遂、単独、合同はAGVとクラブとの意思で実施、約半数以上が合同でした。訪問前には全クラブに20項目の重点確認事項を提出後、実施しました。

地区大会はクラブ奉仕、職業奉仕を見据えた地区年度テーマ新渡戸稲造の「日本人の和の心と武士道精神」「後世への美しい地球に遺す最大遺物」、そして日本人のプリンシプルで「夢をかたちに」する事に費やした一年間でした。

ふりかえりますと新渡戸稲造、内村鑑三、福沢諭吉が明治維新の武士道の原型なら、「松下幸之助、出光佐三、土光敏夫」ら戦後日本の礎を築いた経済人の生き方も、社会で責任ある人のとるべき行動規範(職業奉仕)を示した武士道の忠実な実践者でした。武士道は「義」を尊び「卑劣なる行動、曲がりたるふるまいほど忌むべきことはない」と説き、また相手を思いやる「仁」の教えでは「不仁にして国を得るものはこれ有、不仁にして天下を得るものはいまだこれ有らざる」と説いています。ここに職業奉仕の倫理観がよく顕れており「国」を「会社」と「天下」を「顧客、市

場」に置き換えると現代に通用することが解ります。ロータリーの「四大奉仕」とは実にここから始まり、ロータリーにとって譲る事の出来ない絶対価値「超我の奉仕」が形成されるのです。「何事も実践しなければ学んだことは生かされない」米山梅吉翁も武士道精神の持ち主でした。

また「坂の上の雲」の中で習志野騎兵連隊の生みの親、秋山好古が弟「真之」に言った言葉、「一身独立して一国独立する」これは福沢諭吉の学問のすすめに出てくる言葉で、一人ひとりが完全に自立、独立しなければ、国家も本当の意味での主権を持った自主独立国家とならないという事です。福沢諭吉は「学問のすすめ」の冒頭で「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず」と言えりは皆様よくご存じと思います。人間はみな平等で、生まれながらの貴賤、上下の差別なく、万物の霊たる身と心との働きをもって、お互い人の妨げをなさずして、安楽にこの世を渡らしめる。されど今広く人間世界を見渡すに、賢人あり、愚人あり、貧富あり、その有様は、雲泥の相違あり。教えに「人学ばざれば智、無し、智なき者は愚人なり」すなわち賢人と愚人との差は、学ぶか怠けるかで差ができると、説いています。「天は富貴を人に与えず、その人の働きに与ふる」と。これはロータリーでいうところの「職業奉仕」の理念です。さらに最後の「人望論」の最後に、人と人とが交わるところに発展、進歩があり、専門分野に閉じこもらず、いろいろな人と交際せよという。旧き友を忘れず、新しき友を求め、さまざまな方法で交際をひろげよ、すなわち広く世の中を生きよという。ロータリーの発想です。

また二宮尊徳の教えをつたえる静岡県掛川市の大日本報徳社の門は人間の2倍の背丈の石造りの門が立っています。左の柱が「経済の門」右の柱が「道徳の門」とあります。二つの門柱は高さも形も同じ「経済」と「道徳」はどちらも大事というわけです。経済なき道徳は労多くして功無し、道徳なき経済は永遠の道おぼつかなしと語り継がれています。1800年代「農業は国家存立の大本である」と説いた二宮尊徳の思想のなかでは農村復興に大事なものは経済感覚でありお金の

大切さを強調しています。

ロータリークラブは1905年にどのような理由で出来たのか？

ポールハリスも言っているではありませんか。「寂しかったから」とそう寂しかったから、友人が欲しかったからなのです。ふだんは仕事で気がまぎれる、しかし週末は特に寂しかったと言います。故郷から遠く離れたシカゴの地で、ファーストネームで呼び合う友人が欲しかったからこそ、ロータリークラブを創り友人とともに楽しんだのです。そして暖かい友情を大事にして、楽しみ発展したのです。ただ、ロータリーが友情だけの団体であれば、ここまで大きくなる事はなかったでしょう。しかし同時に、これほどの友情を大事にする団体でなければ、世界200カ国120万人の規模には決してなれなかったと言われていています。そう、ロータリーは知人の集まりではなく「友人」の集まりなのだという事をガバナー年度では繰り返し強調してきました。

ロータリーの仲間とは何をやっても楽しいものです。共に楽しむ趣味の世界、遊びの世界、趣向の世界などなどを共有できれば。

ただ、それだけでは、単に自分が楽しいという事だけでは、ロータリーの楽しさとは言えません。「自分も貴方も」共に楽しむ・そして地域も、世界も巻き込んで、みんなで楽しむ、貴方の楽しさを自分も味わう。自分の楽しさも貴方に味わってもらう。共有する楽しさです。それは四大奉仕をよ〜く考えるとロータリーの「楽しみ方」が解ります。奉仕をServiceと言い換えましょう。「サービス」とは「人のためになる行為、思いやりの心です」。奉仕とは(広辞苑)第一義的には、仕え奉ることであり、その言葉がややもすると日本人に、ささげ奉る犠牲的精神の発露が奉仕であり、ロータリーであると誤解させてる一面も否定できません。犠牲は楽しくありません。

ですから日本(RI 70区:日本・満州・台湾・朝鮮・大連)の初代ガバナー米山梅吉、二代目伊坂 孝、三代目村田省蔵は、奉仕という言葉在意図的に避け、サービスで押し通しています。

第一にClub Service(クラブ奉仕):例会出席の楽しさを覚えるサービス。皆の嬉しそうな顔を見る楽しみ、近況を話す喜び、仕事の話をする喜び、ロータリーは良い友人を作る場所、世の中を広く生きる場所、そして、自クラブで、近隣クラブで、世界の全てのクラブで、友人に会う楽しみがあります。第二にVocational Service(職業奉仕):仕事をする喜び、そこから金を稼ぐ喜び、(世の中金が全てとは思わないが、あると便利、無いと不便です。便利なほうがいいな〜)と小林一三が言ってます。結果、女房が子供が喜ぶだろうな〜うれしいな〜とこうなります。すると自分自身が幸せになります。

そして第三に外部活動として地域の人のためになる、社会奉仕が、1907年にシカゴに公衆便所を作ることから始まりました。さらに1962年にインターアクトが始まり、その延長としてローターアクトが始まり、青少年交換が始まり、RYLAが始まり、第四にe(WCS:世界社会奉仕)が始まり、1985年にはポリオプラスが始まり現在に至っています。その全てはそれぞれ立派なものですが、発展途上国対策には国家規模の金額が必要になります。WCS活動で現地の人々に大変喜ばれる。それは確かですが、ロータリーは一隅を照らす、そういう限定的な活動をすべきで、火付け役に徹しなければ、ロータリーは楽しみの無い、苦しみばかりになろうかとも考えます。

あまりに行き過ぎるとロータリー活動が忙しくなりすぎ、若い人に敬遠される一因ともなろうかと思えます。現にそれがメンバー減の一因となって先進国に襲いかかっているという事です。ロータリーにとって第一と第二のサービスの楽しみなくしてCSもWCSもあり得ないのです。

二代目ガバナー伊坂 孝は、公私にわたってサービスの観念を適用し、その機会を増やすために友人を増やし、自分の職業を通して社会、人類にサービスをする事により国際平和を促進すると言っています。サービスをする者の事業は繁栄し、サービスを捨てて利益に走る者は、結局真の利益を獲得しないとも言っています。さらに、その月信第一号で、ロータリアンが心す

べき3カ条として、有名な言葉があります。

1. ロータリアンたる者は、約束を守るべし。
2. ロータリアンたる者は、賄賂を贈ることなかれ
3. ロータリアンたる者は、いたずらに慈善事業に浮き身をやつすことなかれ

三代目ガバナー村田省蔵はロータリークラブの生命とするところは精神的にはサービスです。そしてクラブの具体的な生命がなにかと言えば、疑いもなく出席(例会重視)と、職業分類(ロータリアンはその業種の代表という考え)であり、この2点を大事にしないなら、ロータリークラブは有名無実であり、どんなにサービスを説き友愛を強調しても一つの社交クラブに過ぎず、今日のような世界的拡大はとても得られなかったでしょう。と説いています。

現在のロータリークラブは、ややもするとCSなりWCSのボランティア中心と見られがちですが、やはりそのプリンシプルは友人との友情の交換、職業を通じた社会貢献(医師や、弁護士の無料相談、活動とは異なります)でしょう。

ロータリーを始めたのはポール・ハリスですが、ロータリーの基礎にサービスを据えたのは、アーサー・フレデリック・シェルドンです。サービスは奉仕と訳されていますが、サービスは相手の事を思い、相手の為になるような行為です。すなわち「恕」であり「仁」なのです。仕え奉ることとは同じではありません。サービスの心掛けはどんな時でも大切で例えば家庭でも家族の事を思う行為は、良い家庭、幸福な家庭、幸せな自分につながります。ビジネスでもサービスの心がけは、シェルドンによれば「永続的な顧客を得る道」であり、信用を増す「繁栄への道」です。だから「He profits most who serves best」(最もよくサービスする者最もよく報われる)というモットーが生まれるのです。彼は自分の事しか考えない行為、サービスを心がけない行為、「それは一時的には良くて破滅への道だ」と断言します。それが有名な「ロータリー哲学」で述べている幸せへの三角形なのです。ロータリーの楽しさとは実にここにあるのです。サービスの精神は、むろん世の中の為になります。これは大事なことです。ロータリ



アンは善人ですから、世の中の為にならないようでは困ります。同時に友人の愛情を得て、自分は良い事をしているという良心をも満足させられ、他者の信頼、尊敬も得る。

事業では、その繁栄、物質的な幸せが得られます。そして幸福(幸せ・仕合とも言います)に至るとというのがシェルドンの考え方です。

結論として、ロータリーの楽しさはクラブサービス、ヴォケーショナル(天職)サービスから始まり、世界に広がるのです。

しかし他から言われてでは楽しくありません。全て自発的に広がるから楽しいのです。

年度末に1年間の締めくくりとして、世界の5人の内の名誉ブレンダーとして世界各地を飛び回りウイスキー部門での世界的な賞を総なめにしている興水精一氏によるチャリティーテイステイングセミナーを企画し、あの「ダークダックス」にも出演して頂き皆様と共に過ごす年度最後の親睦会を実施しました。

なおチャリティーは難民支援活動をしている国連UNHCR協会(国連難民高等弁務官事務所)へ提供いたしました。最後にこの一年間をGVとして学ばさせて頂いた感謝の気持ちで共に楽しませて頂きました。本年度、私は弱者に優しく、強者に背を向けない、高い倫理道を持った新渡戸稲造(5000札・1862年文久

2年)「1867年明治元年生」北海道農大でクラーク博士に学び、台湾総督を務め、数々のインフラを実施し現在の日台友好の礎となり、その後アメリカにわたり英語で著した武士道精神で一年間を過ごしてきました。武士道精神とは、「ならぬものは、ならぬ」理屈抜きに、弱者を助け、卑怯を憎み、強く大きなものに立ち向かう日本の倫理道です。房総の我々の根底にある南総里見八犬伝、仁・義・礼・智・忠・信・孝・悌の仁義八行の玉の精神。また1861年に生まれた、札幌農学校で新渡戸稲造と同じくクラーク博士に学んだ内村鑑三氏にも多く触れました。後世への最大遺物、それは何か「まず第一に残すべきはお金である、二つ目は事業である、三つ目は教育である」と言い切ったクリスチャン。まさにロータリーの理念と合致しています。財団への寄付であり、米山への寄付であり、教育活動の実践です。そしてこの半年間、現在ブレイクしている1902年、明治35年生まれ、白州次郎・正子です。明治の初期から戦後日本の復興に携わった共通するものは、和魂洋才、日本は欧米のすべてを学び、我物としなければ日本が欧米の植民地になってしまうという危機感。その昔は、和魂漢才、で中国に学び、漢字という素晴らしい文化を和魂に取り入れました。「日本人は素晴らしい」。これを実感させて頂いた一年間でした。ロータリーに感謝しています。



佐倉中央RC 橋岡久太郎会員



2008-09年度 崎山征雄ガバナー



Rotary International  
District 2790

## 2008-09

ロータリー米山記念奨学会

日本独自の大変重要な、  
伝統ある国際奉仕活動です。

米山奨学会への寄付金は総額で14億6千万。  
全国平均で、一人当たり15,000円弱です。  
当地区は15,000円以上の目標で  
ご協力をお願い申し上げます。



# My ROTARY 登録状況報告 (2023年11月15日現在)

My ROTARY 登録推進委員会 委員長 池田勝之 (千葉 RC)

**約 45%**

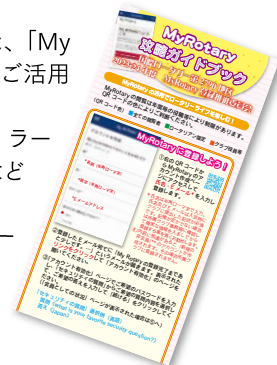
My ROTARY 登録推進委員会より 11月15日現在の各クラブの登録率をご報告申し上げます。  
皆様のご協力により、登録率が5月33%、7月36%、9月41%、11月45%となり順調に向上しております。  
My ROTARY は世界的なロータリーのネットワークを形成し、クラブ単位ではなくロータリアン個人のオンライン拠点となるツールです。多くのメンバーに登録していただきご活用いただきたいと思っております。  
次回報告は2024年3月頃を予定しております。引き続きご協力お願い申し上げます。

グループ	クラブ名	会員数	登録者数	登録率 (%)
第1グループ	市川川	40	12	30.00%
	市川東	35	4	11.43%
	市川南	21	6	28.57%
	浦安	32	13	40.63%
	市川シビック	28	2	7.14%
	浦安ベイ	21	12	57.14%
	平均			29.15%
第2グループ	船橋橋	28	11	39.29%
	船橋西	23	7	30.43%
	鎌ヶ谷	28	6	21.43%
	船橋東	22	8	36.36%
	船橋南	13	7	53.85%
	船橋みなと	14	4	28.57%
	平均			34.99%
第3グループ	千葉葉	126	126	100.00%
	新千葉	57	57	100.00%
	千葉西	44	44	100.00%
	千葉中央	24	24	100.00%
	千葉幕張	31	31	100.00%
	千葉東	25	11	44.00%
	千葉若潮	32	21	65.63%
	平均			87.09%
第4グループ	千葉南	53	20	37.74%
	市原原	80	21	26.25%
	千葉港	25	10	40.00%
	市原中央	33	13	39.39%
	千葉北	29	7	24.14%
	千葉緑	23	9	39.13%
	平均			34.44%
第5グループ	木更津	25	5	20.00%
	上総	17	16	94.12%
	富津中央	33	12	36.36%
	木更津東	44	21	47.73%
	君津	59	59	100.00%
	袖ヶ浦	22	11	50.00%
富津シティ	16	9	56.25%	
	平均			57.78%
第6グループ	館山	47	10	21.28%
	鴨川	29	11	37.93%
	勝浦	37	21	56.76%
	千倉	8	1	12.50%
	鋸南	14	8	57.14%
	館山ベイ	28	8	28.57%
	平均			35.70%
第7グループ	茂原	53	18	33.96%
	東金	25	9	36.00%
	大原	11	11	100.00%
	大多喜	8	3	37.50%
	成田空港南	25	8	32.00%
	茂原中央	26	10	38.46%
	大網	30	3	10.00%
東金ビュー	10	9	90.00%	
	平均			47.24%

グループ	クラブ名	会員数	登録者数	登録率 (%)
第8グループ	銚子	34	13	38.24%
	旭	36	8	22.22%
	八日市場	36	12	33.33%
	銚子東	28	3	10.71%
	平均			26.13%
第9グループ	佐原	45	11	24.44%
	多古	18	11	61.11%
	小見川	25	12	48.00%
	佐原香取	20	10	50.00%
	平均			45.89%
第10グループ	成田	71	24	33.80%
	八街	23	5	21.74%
	印西	10	3	30.00%
	白井	14	7	50.00%
	富里	31	5	16.13%
	成田コスモポリタン	71	30	42.25%
	平均			32.32%
第11グループ	柏	63	18	28.57%
	我孫子	33	10	30.30%
	柏西	53	27	50.94%
	柏東	28	6	21.43%
	柏南	31	17	54.84%
	平均			37.22%
第12グループ	習志野	27	7	25.93%
	八千代	54	54	100.00%
	佐倉	42	30	71.43%
	八千代中央	21	5	23.81%
	四街道	28	8	28.57%
	習志野中央	46	10	21.74%
	佐倉中央	12	8	66.67%
	平均			48.31%
第13グループ	松戸	57	15	26.32%
	松戸東	44	11	25.00%
	松戸北	37	14	37.84%
	松戸中央	37	9	24.32%
	松戸西	26	12	46.15%
	平均			33.33%
第14グループ	野田	65	19	29.23%
	流山	18	9	50.00%
	野田東	14	5	35.71%
	流山中央	20	7	35.00%
	野田セントラル	21	7	33.33%
	平均			36.66%

地区大会でも配布させていただいた、「My ROTARY 攻略ガイドブック」を是非ご活用ください。

My ROTARY の登録方法をはじめ、ラーニングセンターやロータリーの歴史など My ROTARY の活用方法が満載！各情報に直接アクセスできる QR コードも掲載しています。



寄付者紹介(敬称略)

ロータリー財団寄付

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



山口 習明  
(船橋東RC)  
15回



時田 清次  
(市原中央RC)  
10回



富 一美  
(成田空港南RC)  
10回



辻 隆之  
(新千葉RC)  
8回



中村 昇  
(勝浦RC)  
8回



日暮 肇  
(柏西RC)  
8回



齋藤 豊久  
(勝浦RC)  
7回



齋藤 麻美子  
(勝浦RC)  
6回・5回



島田 洋二郎  
(銚子RC)  
6回



鴫田 禮司  
(習志野RC)  
6回



遠田 毅  
(船橋東RC)  
5回



釘持 純一  
(君津RC)  
5回



森 信一  
(新千葉RC)  
4回



藤崎 政弘  
(成田コスモポリタンRC)  
4回



中村 吉政  
(勝浦RC)  
3回



佐久間 淳宏  
(勝浦RC)  
2回



酒井 秀光  
(勝浦RC)  
2回



長野 春信  
(船橋東RC)  
1回



田島 修  
(市原中央RC)  
1回



早見 秀一  
(君津RC)  
1回



坂本 直樹  
(君津RC)  
1回



小林 淳一  
(勝浦RC)  
1回

新ポール・ハリス・フェロー



末吉 弥和  
(千葉南RC)



北村 謙介  
(市原中央RC)



倉石 昌治  
(成田空港南RC)



常世田 祐一  
(銚子RC)



山本 武広  
(成田コスモポリタンRC)



齋藤 和彦  
(成田コスモポリタンRC)

ポリオ・プラス



山崎 新一  
(船橋東RC)

年次基金シェア



山崎 新一  
(船橋東RC)

米山功労者



相澤 友夫  
(船橋東RC)  
60回・59回



小林 通成  
(習志野RC)  
21回



森 信一  
(新千葉RC)  
18回



飯生 高一郎  
(八千代RC)  
15回



山口 習明  
(船橋東RC)  
14回



榊 隆夫  
(柏西RC)  
14回

米山功労者

 佐野 忠信 (八千代RC) 12回	 辻 隆之 (新千葉RC) 11回	 青柳 誠 (成田空港南RC) 11回	 富 一美 (成田空港南RC) 9回	 青木 忠茂 (船橋RC) 8回	 鵜田 禮司 (習志野RC) 8回
 君塚 欣哉 (八千代RC) 5回	 鈴木 恭浩 (船橋東RC) 4回	 富山 保昭 (千葉幕張RC) 4回	 上総 泰茂 (銚子RC) 4回	 江波戸 正雄 (八日市場RC) 3回	 渡邊 孝文 (成田空港南RC) 2回
 川口 京子 (八日市場RC) 2回	 中村 和一 (船橋東RC) 1回	 土屋 俊夫 (成田空港南RC) 1回	 梅原 佐一 (八日市場RC) 1回	 熱田 寛明 (八日市場RC) 1回	 伊藤 真帆 (八日市場RC) 1回

新ロータリアン(敬称略)

 山本 大二郎 (我孫子RC) 貯蓄銀行 7月4日	 中村 貴夫 (船橋南RC) 情報通信 7月5日	 井澤 一昭 (勝浦RC) 葬儀業 7月7日	 関 初男 (勝浦RC) 内装(建具) 7月7日	 和泉 英雄 (市原RC) 総合建設業 8月3日	 石川 晋平 (市原RC) 運輸業 8月3日
 諏訪 寿一 (市原RC) 食品卸 千葉名産品 8月3日	 土澤 壇 (千葉RC) 鉄道輸送 9月4日	 山崎 資郎 (千葉RC) 銀行 9月4日	 矢作 安希喜 (八街RC) 自動車販売 10月4日	 江邨 孝夫 (成田コスモポリタンRC) 空港管理 10月4日	 國友 英治 (千葉南RC) 療術業 10月6日
 浪川 俊一 (八日市場RC) 地方銀行 10月10日	 日野 謙一 (柏RC) 警備保障 10月11日	 五十川 淳一 (八街RC) 地方銀行 10月18日	 並木 雄一 (成田コスモポリタンRC) 自動車部品販売 10月18日	 矢端 亮吾 (松戸RC) 地方銀行 10月25日	 横倉 友香里 (松戸RC) 証券業 10月25日

物故会員(敬称略)

	大澤 藤満 (木更津東RC) 逝去日:2023年10月2日 (享年84歳) ロータリー歴:2017-18 クラブ会長
---	--

	市川 康男 (市川RC) 逝去日:2023年10月14日 (享年71歳) ロータリー歴:2012-13 クラブ会長
---	---

	松戸 英雄 (八千代RC) 逝去日:2023年10月24日 (享年83歳) ロータリー歴:2004-05 クラブ幹事 2008-09 クラブ会長
---	---

国際ローター第2790地区(千葉)出席・会員数報告(2023年9月分)

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数				2023 7/1との増減
				男性	女性	その他	合計	
第1グループ	市川川	100.00	3	36	4	0	40	0
	市川東	100.00	3	33	2	0	35	0
	市川南	87.30	4	19	2	0	21	2
	浦安	82.70	4	31	1	0	32	△1
	市川シビック	76.90	3	28	0	0	28	0
	浦安ベイ	76.19	3	17	4	0	21	1
	平均	87.18	3.33	27.33	2.17	0.00	29.50	2
第2グループ	船橋	92.86	3	28	0	0	28	1
	船橋西	87.05	4	20	4	0	24	1
	鎌ヶ谷	70.78	4	27	1	0	28	1
	船橋東	73.12	4	20	2	0	22	0
	船橋南	81.82	2	11	2	0	13	1
	船橋みなと	92.10	3	12	2	0	14	0
	平均	82.96	3.33	19.67	1.83	0.00	21.50	4
第3グループ	千葉	76.66	3	109	5	0	114	6
	千葉コネクトRSC	100.00	1	10	0	0	10	0
	新千葉	59.04	3	56	0	0	56	1
	千葉西	75.38	3	37	7	0	44	1
	千葉中央	90.91	2	22	2	0	24	1
	千葉幕張	85.42	3	28	4	0	32	1
	千葉東	71.67	2	23	2	0	25	2
	千葉若潮	75.64	3	31	1	0	32	0
	千葉マリンRAC	-	-	0	5	0	5	1
	平均	79.34	2.50	35.11	2.89	0.00	38.00	13
第4グループ	千葉南	74.68	4	50	3	0	53	2
	市原	56.71	2	75	5	0	80	6
	千葉港	61.91	2	19	5	0	24	1
	市原中央	61.62	4	32	1	0	33	0
	千葉北	75.86	3	24	4	0	28	0
	千葉緑	71.45	2	21	2	0	23	0
	市原中央RAC	-	-	3	6	0	9	1
平均	67.04	2.83	32.00	3.71	0.00	35.71	10	
第5グループ	木更津	83.30	3	20	5	0	25	0
	上総	58.82	4	17	0	0	17	1
	富津中央	78.13	4	27	4	0	31	1
	木更津東	70.52	4	40	6	0	46	1
	君津	58.19	3	51	7	0	58	△1
	袖ヶ浦	84.56	3	20	2	0	22	1
	富津シティ	72.90	3	14	2	0	16	0
平均	72.35	3.43	27.00	3.71	0.00	30.71	3	
第6グループ	館山	76.05	4	44	3	0	47	1
	鴨川	76.98	4	25	4	0	29	0
	勝浦	82.88	3	34	3	0	37	2
	千倉	85.70	1	5	2	0	7	1
	鋸南	82.14	2	13	1	0	14	0
	館山ベイ	57.70	4	28	0	0	28	△1
	鴨川RAC	-	-	3	3	0	6	0
平均	76.91	3.00	21.71	2.29	0.00	24.00	3	
第7グループ	茂原	87.26	3	50	4	0	54	1
	東金	66.66	3	22	3	0	25	1
	大原	80.00	3	10	1	0	11	0
	大多喜	75.00	3	7	1	0	8	0
	成田空港南	66.67	2	24	1	0	25	△1
	茂原中央	81.66	4	22	4	0	26	1
	大網	83.33	4	28	2	0	30	1
東金ビュー	80.00	3	9	1	0	10	0	
平均	77.57	3.13	21.50	2.13	0.00	23.63	3	

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数				2023 7/1との増減
				男性	女性	その他	合計	
第8グループ	銚子	82.78	4	32	2	0	34	△1
	旭	66.50	4	33	3	0	36	△1
	八日市場	60.73	3	33	3	0	36	1
	銚子東	83.33	3	26	2	0	28	2
	千葉科学大学RAC	-	-	25	6	0	31	△9
	平均	73.34	3.50	29.80	3.20	0.00	33.00	△8
第9グループ	佐原	86.05	3	45	0	0	45	2
	多古	75.56	3	18	0	0	18	0
	小見川	80.07	3	24	1	0	25	1
	佐原香取	93.50	3	21	0	0	21	1
	平均	83.80	3.00	27.00	0.25	0.00	27.25	4
第10グループ	成田	76.10	4	62	8	0	70	△1
	八街	84.85	3	19	3	0	22	0
	印西	83.30	3	9	1	0	10	0
	白井	61.90	3	12	2	0	14	2
	富里	65.27	4	31	1	0	32	0
	成田コスモポリタン	50.71	4	68	1	0	69	0
平均	70.36	3.50	33.50	2.67	0.00	36.17	1	
第11グループ	柏	64.10	3	53	10	0	63	2
	我孫子	82.82	4	30	3	0	33	0
	柏西	91.51	4	48	5	0	53	3
	柏東南	77.30	4	24	4	0	28	△1
	柏南	89.89	3	24	7	0	31	0
	平均	81.12	3.60	35.80	5.80	0.00	41.60	4
第12グループ	習志野	72.54	4	26	1	0	27	0
	八千代	87.05	4	55	0	0	55	0
	佐倉	73.81	3	40	2	0	42	0
	八千代中央	68.51	3	19	2	0	21	0
	四街道	59.48	4	24	4	0	28	2
	習志野中央	68.99	3	41	3	0	44	3
	佐倉中央	50.00	3	9	3	0	12	1
	習志野中央RAC	-	-	7	6	0	13	6
平均	68.63	3.43	27.63	2.63	0.00	30.25	12	
第13グループ	松戸	92.92	4	55	0	0	55	△2
	松戸東	85.26	5	44	0	0	44	0
	松戸北	76.70	4	33	4	0	37	2
	松戸中央	74.05	4	28	7	0	35	0
	松戸西	69.23	4	26	0	0	26	3
	平均	79.63	4.20	37.20	2.20	0.00	39.40	3
第14グループ	野田	75.00	3	59	6	0	65	1
	流山	72.22	3	15	3	0	18	0
	野田東	71.36	4	14	0	0	14	0
	流山中央	65.00	2	19	1	0	20	0
	野田セントラル	88.89	3	20	1	0	21	1
平均	74.49	3.00	25.40	2.20	0.00	27.60	2	

クラブ数 82RC + 1RSC + 5RAC

2023年7月1日 地区会員数 2,690人  
 2023年9月末日 地区会員数 2,746人(増減56人)  
 2023年9月末日 地区男性会員数 2,506人(増減44人)  
 2023年9月末日 地区女性会員数 240人(増減12人)  
 2023年9月末日 地区その他会員数 0人(増減0人)

---

当月平均出席率 75.73%

今まで(内 女性会員)のみでしたが、これより(内 男性会員 女性会員 その他会員)の3通りになります。LGBTQ+への理解を推進するロータリーとして第3の選択肢を用意することが必要だからです。なお、申告につきましては自己申告とし、戸籍上の性別ではなくて性自認によるものと致します。

## 国際ロータリー 第2790地区 2023-24年度 主要行事日程表

2023/11/4現在

日付	曜日	名称	時間	会場
12月17日	日	青少年交換第3回オリエンテーション	13:30~17:00	千葉市文化センター
1月20日	土	次年度米山奨学生選考面接	8:30~17:00	千葉市民会館
2月 3日	土	地区補助金管理セミナー	13:00~16:30	TKPガーデンシティ千葉
2月10日	土	RLIパートⅠ	9:10~17:00	千葉市民会館
2月17日~18日		RYLAセミナー		ホテル海光苑
3月 2日	土	研修3委員会講演会	PM	TKPガーデンシティ千葉
3月 9日	土	RLIパートⅡ	9:10~17:00	千葉市民会館
3月10日	日	青少年交換第4回オリエンテーション	13:30~17:00	千葉市文化センター
3月23日~24日		全国RA研修会		山形テルサ
3月30日	土	米山奨学生修了式歓送会		三井ガーデンホテル千葉
4月 6日	土	RLIパートⅢ	9:10~17:00	千葉市民会館
4月14日	日	青少年交換第5回オリエンテーション	13:30~17:00	千葉市文化センター
4月20日	土	千葉南RC創立60周年記念式典	17:00点鐘	オークラ千葉ホテル
5月11日~12日		第27回日本青少年交換研究会 山形会議		天童市 市民文化会館
5月11日	土	RLI卒後コース		千葉市民会館
5月16日	木	千葉若潮RC創立25周年記念例会		ホテルニューオータニ幕張
5月21日	火	富里RC創立40周年記念式典	13:10~17:00	インターナショナルリゾートホテル 湯楽城
5月25日~29日		<b>国際大会</b>		<b>シンガポール</b>
5月25日	土	<b>千葉ナイト</b>	<b>18:00~20:00</b>	<b>ザ・フラトンベイホテル クリフォードピア</b>
5月26日	日	青少年交換第6回オリエンテーション	13:30~17:00	千葉市文化センター
5月中		インターアクト指導者講習会 成田		成田高等学校
5月中		第11回全国インターアクト研究会		
6月 8日	土	RLI ファシリテーター養成コース	13:10~17:00	千葉市民会館
6月 8日~9日		第16回全国RYLA研究会 福島会議		磐梯熱海温泉ホテル華の湯
6月13日	木	市原RC60周年記念行事		京成ホテル ミラマーレ
6月21日	金	フェアウエルパーティ	17:30~20:00	ホテル ザ・マンハッタン
6月23日	日	青少年交換派遣認証書授与式	16:00~19:00	三井ガーデンホテル千葉

## 2024-25寒郡年度3大セミナー日程表

日付	曜日	名称	時間	会場
2月24日	土	地区チーム研修セミナー	13:30~19:00	ホテル ザ・マンハッタン
3月16日	土	会長エレクト研修セミナー	10:00~19:00	ホテル ザ・マンハッタン
4月29日	月祝	地区研修・協議会	10:00~16:00	TKP東京ベイ幕張ホール



佐藤芳郎国際ロータリー理事主催

# 日本人親善朝食会

～国際ロータリーの世界のリーダーと接するひととき～

## 2024年5月26日(日)



朝食会会場

### より強い絆をシンガポールで深めよう!

7:00 開場・受付

7:30 開会 ゴードン R. マッキナリー R I 会長  
スピーチ(予定)

9:00 閉会

先着順 **600**名まで  
登録料 **10,000**円



佐藤 RI 理事



ゴードン 会長

### 会場周辺 Map

会場:ラッフルズシティコンベンションセンター フェアモントボールルーム(4階)  
住所:80 Bras Basah Road, Singapore, 189560 TEL : +65 6339 7777



▲周辺地図  
参照してください

access

- ・地下鉄(MRT) レッドライン(North-South Line)【NS25 駅】
- ・グリーンライン(East-West Line)シティホール駅より徒歩10分【EW13 駅】
- ・オレンジライン(Circle Line)エスプラネード駅より徒歩10分【CC3 駅】
- ・タクシー:スイスホテルザスタンフォード正面玄関にて下車



第47回 RYLA 21世紀リーダーシップセミナー

希望ある未来にengagement

自ら考え、振り返り、希望を持って  
新しいことにchallengeしよう

# 参加者募集

■日時 2024年2月17日(土)～18日(日)  
(一泊二日の研修となります)

■場所 ホテル海光苑  
千葉県鴨川市太海110  
TEL 04-7092-2131

■参加資格 国際ロータリー第2790地区  
各ロータリークラブ推薦の高校生、  
大学生、一般(30歳まで)ならびに  
参加希望ロータリアン  
(募集定員100名 定員になり次第締め切ります)

■申込締切 2023年12月22日(金)

■参加費 1人 18,000円  
(各推薦クラブよりお振込みください)

■連絡先 RYLA委員会 委員 石田 亨  
e-mail ishidaengei@zpost.plala.or.jp



基調講演

台風災害とは

～被災地で生きる・復興とは鋸南町四年間ひとつのカタチ～

【講師】堀田 了誓さん

鋸南ロータリークラブ2021～22年度会長  
千葉県鋸南町出身、日本料理店、介護事業所経営  
令和元年房総半島台風から、災害支援団体鋸南RCVと、鋸南復興アクセラレーションを設立、両団体の代表を務める。  
趣味は休みの日に猫と遊ぶこと。猫好き

■主催 Rotary 国際ロータリー第2790地区  
青少年プロジェクト統括委員会 RYLA委員会